

# 衆議院内閣委員会ニュース

平成 25. 6. 25 第 183 回国会第 18 号

6 月 25 日（火）、第 18 回の委員会が開かれました。

1 ①配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部を改正する法律案（参議院提出、参法第28号）

②ストーカー行為等の規制等に関する法律の一部を改正する法律案（参議院提出、参法第29号）

- ・提出者参議院内閣委員長相原久美子君（民主）から提案理由の説明を聴取しました。
- ・参議院議員福山哲郎君（民主）並びに森国務大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・①について採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成一自民、民主、維新、公明、みんな、共産、生活）
- ・②について採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成一自民、民主、維新、公明、みんな、共産、生活）

（質疑者及び主な質疑内容）

**中 丸 啓君（維新）**

- ・今般の配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部を改正する法律案により、現行制度と比べどのような点が改善されることとなるのか、提出者の見解を伺いたい。
- ・今般のストーカー行為等の規制等に関する法律の一部を改正する法律案により、「拒まれたにもかかわらず、連続して、電子メールを送信する行為」を「つきまとい等」に含めることとされているが、被害者が電子メールを拒んでいることを加害者が認識している事実をどのように立証することとなるのか、政府の見解を伺いたい。

**赤 嶺 政 賢君（共産）**

- ・ストーカーやドメスティック・バイオレンスの被害者の保護に当たって民間シェルターが果たしてきた役割について、森国務大臣の見解を伺いたい。
- ・ストーカー等の被害者を保護するための体制作りに当たり、内閣府は地方公共団体との連携に加え、民間シェルター等に財政支援等を行うなどの方策を実施する必要があるのではないか、森国務大臣の見解を伺いたい。

## 2 請願審査に関する件

- ・本委員会に付託された請願（28種97件）は、いずれもその採否の決定を保留しました。

## 3 平井委員長から、陳情書17件及び意見書219件が本委員会に参考送付された旨の報告がありました。

## 4 閉会中審査に関する件

- ・安全保障会議設置法等の一部を改正する法律案（内閣提出第75号）、特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律案（石関貴史君外4名提出、衆法第29号）、行政改革の総合的かつ集中的な実行に関する法律案（松本剛明君外2名提出、衆法第30号）、独立行政法人通則法の一部を改正する法律案（松本剛明君外3名提出、衆法第31号）及び道州制への移行のための改革基本法案（松浪健太君外4名提出、衆法第46号）について、採決の結果、賛成多数をもって閉会中審査の申出を行うことに決しました。

（賛成一自民、民主、維新、公明、みんな、生活 反対一共産）

- ・以下の案件について、閉会中審査の申出を行うことに協議決定しました。

- ① 内閣の重要政策に関する件
- ② 栄典及び公式制度に関する件
- ③ 男女共同参画社会の形成の促進に関する件
- ④ 国民生活の安定及び向上に関する件
- ⑤ 警察に関する件

- ・参考人の出頭要求について、委員長に一任することに協議決定しました。

- ・委員派遣承認申請に関する件について、委員長に一任することに協議決定しました。